

平成20年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

—吹田市—

(大阪府吹田市泉町1丁目3番40号)

受賞者の取り組み

吹田市は、市内14駅の全駅について基本構想を策定し、市民参加によるバリアフリー化を推進している。

特にバリアフリー新法のスパイラルアップの仕組みを、旧法下においても先進的に取り入れ、継続的に実施している。

また、豊中市民の利用者が多い北大阪急行桃山台駅において豊中市と連携して基本構想を共同策定するなど、積極的な取り組みを行っている。

また、連続する坂道に休憩ベンチを設置するなど、利用者視点に立った先進的な取り組みを行っている。更に、市民にむけて心のバリアフリーの講座を行っている。



校外でのバリアフリー教育



手話による児童集会



(整備前)



(整備後)

連続する坂道に休憩ベンチを設置

講評

隣接の自治体と連携して基本構想を共同策定するなど、一体的なエリアのバリアフリー化を積極的に取り組んでいることを高く評価しました。